

えびなの教育（臨時号）

発行 年2回・16,000部
編集・発行 海老名市教育委員会
〒243-0422 海老名市中新田 377
☎046(235)4916 FAX046(231)0277



←市のホームページへはこちら

コロナ対策～安全・安心な学びの保障～

＜学校・教育委員会でさまざまな取り組みを実施しています！＞



学校における新型コロナウイルス対策・・・・・・・・・・ 2面
海老名市教育委員会の取り組み・・・・・・・・・・ 3面
ご寄付ありがとうございます・・・・・・・・・・ 4面



「みんなで子どもと学校を守る」

2月27日、夕方、国から学校の臨時休業の要請がありました。

その日、実は、臨時に会議を開き、校長先生方と第3学期末までの学校教育活動を継続するための新型コロナウイルス感染症対策について話し合い、子どもたちの命と健康を第一に、さまざまな対策を考え、これからという時でしたので、正直、衝撃を受けました。

そして、3月2日から、海老名市立小中学校を臨時休業としました。

4月に入って、新学期と同時に緊急事態宣言が出され、5月25日に緊急事態宣言が解除されるまで、3月から5月末までの3カ月、学校の臨時休業が続きました。

そして、6月1日から、いよいよ学校を再開し、これまで、学校の新たな生活様式によるさまざまな感染症対策を徹底して、学校教育活動を展開してきました。

この間、子どもたちの、学校の教育活動を守るために、保護者や多くの市民・企業等の方々のご理解とご協力により、さまざまなご支援をいただきました。

私としては、これまでをふり返って、長い休業期間とマスクをしての新たな学校生活を受け入れた子どもたちと、さまざまな学習支援を工夫し、これまでになかった除菌作業や清掃作業などにより学校の衛生環境を整えた教職員、そして、それを支えていただいた保護者、市民・企業等の方々に、心より感謝するところです。

さて、学校は、今日から、例年より短い2週間の夏休みを終えて、再スタートとなります。新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、よりよい学校教育活動を展開すること、その継続の歩みを進めることになります。

私としては、あらためて、新型コロナウイルス感染症から「みんなで子どもと学校を守る」ために、保護者や市民・企業等の方々のご理解とご協力、ご支援をお願いするところです。

これからも、ひとりひとりの子どもの確かな成長のために、それぞれの立場の大人たちが力を合わせて、引き続き、子どもと学校を支えていただければありがたいです。

よろしくをお願いします。

海老名市教育委員会教育長 伊藤 文康

学校における新型コロナウイルス感染症対策



感染症対策を踏まえた学校運営ガイドラインを作成・運用しています

新型コロナウイルス感染症対策として、教育委員会が作成した「海老名市立小中学校の学校再開ガイドライン」と「海老名市立小中学校『学校の新しい生活様式』ガイドライン」に基づいて、学校運営を行っています。子どもの安全・安心のため、今後も対策を徹底し、継続的に取り組んでまいります。

◇学校の感染症対策

【感染症対策の3つのポイント】

- ①感染源を断つこと・・・「健康管理カードの活用」
- ②感染経路を断つこと・・・手洗い・咳エチケット・消毒の習慣化
- ③抵抗力を高めること・・・十分な睡眠・適度な運動・バランスのとれた食事

【「ゼロ密」を目指す3つのポイント】

- ①「密閉」の回避・・・換気の徹底
- ②「密集」の回避・・・身体的距離の確保
- ③「密接」の場所への対応・・・マスクの着用

【具体的な取組例】

- ・次亜塩素酸水生成器を各学校に1台設置し、次亜塩素酸水及び消毒液で特に児童生徒が触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチ等）や共有物は1日に1回以上消毒・除菌作業を実施。
- ・できるだけ個人の教材教具を使用し、児童生徒同士の貸し借りはしない。
- ・一日を通して、教室の窓及びドアを開放。
- ・マスクを忘れた児童生徒のために、予備のマスクを備蓄。



▲学校での身体的距離を確保するための取組例▲



◇教育活動別の取組

【授業】

- ・換気を徹底し、一定の距離を保つ。
- ・話し合い活動はマスクを着用して、5分間程度小声で行う。
- ・共有する学習器具は使用後に除菌する。

【運動】

- ・屋外で運動するときはマスクを着用しない。
- ・密集・接触をできるだけ避けるようルールを工夫する。
- ・晴れているときは外で体を動かす。

【給食・昼食】

- ・立ち歩かず、前を向いて、静かに食べる。

◇教育課程の再編成

【長期休業期間の短縮】

- | | | |
|--------|--------------------|------|
| ・夏季休業 | 8月 8日（土）～8月23日（日） | 16日間 |
| ・冬季休業 | 12月26日（土）～1月 5日（火） | 11日間 |
| ・学年末休業 | 3月26日（金）～3月31日（水） | 6日間 |

【小学校土曜日授業の実施（4日間：給食提供）】

- ・10月17日、11月21日、1月16日、2月20日



▲「新しい生活様式」えびなっ子スタイル



▲給食配膳のようす

海老名市教育委員会の取り組み



児童生徒の学びの保障のための支援を実施しています

教育委員会では、社会全体が長期間にわたり新型コロナウイルス感染症とともに生きていかなければならない状況の中、感染症対策を徹底しながら子どもたちの学びを保障するため、さまざまな支援を実施しています。具体的には、以下のとおりです。



◇物的体制の整備

【感染症対策のための物品・備品の購入】

- ・マスクを始め手指消毒液やその容器等確保することが困難な物品、飛沫感染防止用物品、非接触型体温計、学校での除菌作業を徹底するための次亜塩素酸水生成器やウエス等、感染症対策に必要な不可欠な物品・備品を各学校へ配備し、無くなることのないよう適宜補充しています。
- ・学校ごとのニーズに合った物品を学校の判断で購入できるよう、国の補正予算を受け、学校へ追加予算を配当しました。

【GIGAスクール構想の前倒し】

- ・令和5年度までに子どもたちに「1人1台端末」を整備する「GIGAスクール構想」を前倒し、令和2年度中に整備します。これにより、個別学習や協働学習に有効活用できるほか、緊急時においても、タブレット端末を活用することで、より子どもたちの学びを保障できる環境が実現します。

【教材の導入と端末の貸し出し】 ※は臨時休業期間中の取組

- ・オンライン自主学習教材「eライブラリ」を小学校に導入。

※学校のタブレット端末を貸し出し、インターネットによる家庭学習を支援。

※市内小中学校教員等による「学習応援動画レッツ・スタディ」を28本配信。



▲学習応援動画
「レッツ・スタディ」▼



◇人的体制の整備

【小中学校職員の募集】

- ・スクールサポートスタッフ

教員の業務支援を図り、小中学生の学びのさらなる充実を図るための職員。

- ・補助等指導員

小中学校の臨時休業に伴う、未指導部分の補修等を行うための学習指導員や、心のケアを行う相談員等、教員を支援するための職員。

- ・小中学校教員、事務職員

臨時的任用職員、会計年度任用職員として任用する教職員。

※これらの職員については、随時登録をお待ちしています。



◇学童保育クラブへの支援

【学童保育クラブの取組と市の支援】

3月2日から小学校が臨時休業する中、すべての学童保育クラブが午前中から開所しました。開所にあたり、お子さんを安全に、安心して預けられるよう、施設内の除菌、換気の徹底等、感染症対策を徹底して実施し、現在も継続しています。

教育委員会としては、感染症対策をしながら運営するための物品や人件費への補助に加え、昼食の費用の補助など、国の補助金等も活用しながら経済的な支援をしつつ、次亜塩素酸水の配布やマスク、トイレットペーパー、また、学校給食で提供予定だった清見オレンジの配布などの物的支援も実施しました。

ご寄付ありがとうございます



新型コロナウイルス感染症拡大を受けまして、マスク、消毒液等の感染防止対策に必要な物品が不足している中、市民並びに企業の皆様より、多大なるご寄付を頂戴いたしましたことを心から感謝し、深く御礼申し上げます。子どもたちの安全・安心を守り、学びを保障するための取り組みを継続して進めていくため、有効に活用させていただきます。

引き続き、教育委員会及び学校の取り組みにつきまして、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

＜教育委員会で活用させていただいた物品寄付一覧（敬称略・順不同）＞

寄付者	寄付内容	金額・数量	寄付財産の活用先
株式会社メディカルガーデン 代表取締役社長 小林 弘忠	電解次亜塩素酸水生成器	2台	市役所 こどもセンター
城南信用金庫 支店長 徳永 直浩	スケッチブック クレヨン	200冊 200個	市内学童事業所
個人	手作りマスク	99枚	市内学童事業所
株式会社厚木教材社 代表取締役 秋吉 勝洋	子ども用マスク	7,200枚	小学校13校
株式会社ディスカバープラス (コベルプラス海老名教室)	マスク	2,000枚	市内小中学校19校支援級 児童障害者施設13施設
株式会社栄屋製パン 代表者 梅田 高嗣	メロンパン	668個	市内学童事業所
相ブラ株式会社 代表取締役 酒井 寛	給食配膳子供用手袋	12,000枚	小学校13校
個人	マスク	50枚	こども育成課・就学支援課
泉橋酒造株式会社 代表取締役 橋場 友一	高濃度エタノール製品	300ml 456本	小学校13校
白石市立福岡中学校	アマビエこけし	19体	市内小中学校19校
個人	現金	10,000,000円	市内小中学校18校に次亜塩素酸水 生成器を設置

※このほか、多数の方からご寄付をいただいております。そちらにつきましては、マスクや消毒液等、学校における新型コロナウイルス感染症対策物品の購入のため、有難く活用させていただいております。



◀左から寄贈を受けたメロンパン、高濃度エタノール製品、アマビエこけし

【お知らせ：奨学金を給付します】

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が下がった世帯で、高校に通う生徒に対して奨学金を給付します。通常は前年所得で審査を行うところを、家計急変後の収入を加味して審査を行います。

＜給付の基準＞

- ①国民健康保険税減免対象者
- ②給与所得者については一定の条件を満たす方

※この奨学金は、返還の義務はありません。詳しくは就学支援課へご相談ください。

※なお、同様の基準に基づき、小・中学生に対してはスクールライフサポート（就学援助）による支援も行っています。

◆お問い合わせ 就学支援課就学支援係 046(235)4918